# 群馬県の地震概況 (令和7年5月)

\*以下の資料は速報としてまとめたもので、後日の調査で変更されることがあります。

#### 1. 地震の概況

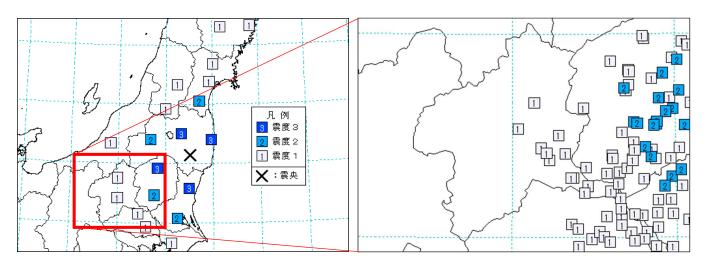
5月に群馬県内で震度1以上を観測した地震は4回(4月は8回)で、県内で観測した最大 震度は1でした。(表1)

13 日 10 時 37 分 福島県中通りの地震(深さ 79km、M4.6)により、福島県の広い範囲と、茨城県大子町、栃木県大田原市・那須町で震度 3 を観測したほか、東北・関東・甲信越地方で震度 2 ~ 1 を観測しました。

群馬県内では、沼田市・前橋市・桐生市・伊勢崎市・太田市・渋川市・板倉町・千代田町・ 邑楽町で震度1を観測しました。(図1)

表 1 最大震度別の地震回数(令和7年5月1日 ~ 5月31日)

最大震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合 計
回数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4



(1)地域別震度分布

(2) 観測点別震度分布

図1 福島県中通りの地震(5月13日10時37分)の震度分布図

## 2. 群馬県とその周辺の地震活動

図2は5月に群馬県及び周辺域で発生した地震の震央分布図、図3は東西方向の断面図です。 群馬県で震度1以上を観測した地震(震央が図2の範囲内)について吹き出しをつけています (注:図2及び図3の括弧内の番号は「表2 地震の詳細」の番号に対応しています)。

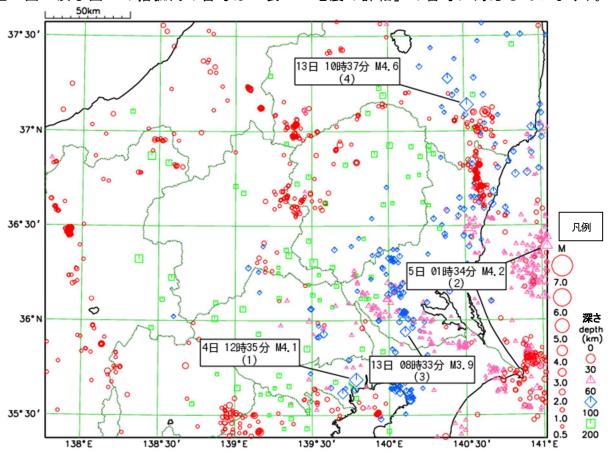


図 2 震央分布図(令和7年5月1日~5月31日、深さ0~200km、M≥0.5)

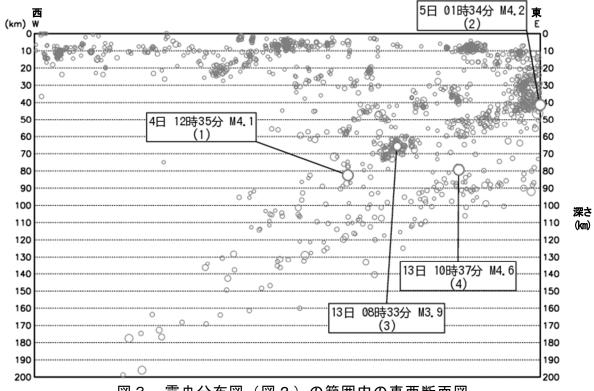


図3 震央分布図(図2)の範囲内の東西断面図

# 3. 群馬県の地震の詳細

表2は、群馬県で震度1以上を観測した地震の詳細です。

(\*印は群馬県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です)

表2 地震の詳細(令和7年5月1日 ~ 5月 31 日)

番号	震源時	震央地名 緯 度 経 度 深 さ 規模 全国の最大震度						
	日 時 分	各地の震度						
1 04日12時35分	東京都 2 3 区 35°41.2'N 139°47.1'E 82km M4.1 (茨城県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県) 震度 2							
	震度 1 : 前橋市粕川町 * , 桐生市元宿町 * , 桐生市黒保根町 * , 渋川市吹屋 * , 渋川市赤城町 * 板倉町板倉, 邑楽町中野 *							
2 05日01時34分	茨城県沖 36°23.3'N 141°02.1'E 41km M4.2 (茨城県) 震度2							
	震度 1: 桐生市黒保根町 *, 渋川市赤城町 *							
3 13日08時33分	茨城県南部 35°56.4'N 140°06.3'E 66km M3.9 (茨城県) 震度2							
	震度 1: 板倉町板倉, 邑楽町中野 *							
4 13日10時37分	福島県中通り 37°08.2'N 140°31.1'E 79km M4.6 (福島県、茨城県、栃木県) 震度3							
	震度 1: 沼田市白沢町 *, 前橋市粕川町 *, 前橋市鼻毛石町 *, 桐生市元宿町 *, 桐生市黒保根町 * 伊勢崎市西久保町 *, 太田市西本町 *, 太田市浜町 *, 渋川市赤城町 *, 板倉町板倉 千代田町赤岩 *, 邑楽町中野 *							

番号に※印を付した地震については、近接した地域で、ほぼ同時刻で発生した地震であるため、震度の分離ができないことを示す。

- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成している。
- ・本資料中で使用している地図は、国土地理院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』 を使用して作成している。

全国及び地方別の地震概況や過去(1919年から2日前までの期間)に震度1以上を観測した地震を県別・観測点別に検索する震度データベース検索なども、気象庁ホームページに掲載しておりますのでご利用ください。

〇各月の地震活動のまとめ(地震・火山月報(防災編))

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/gaikyo/index.html

〇震度データベース検索

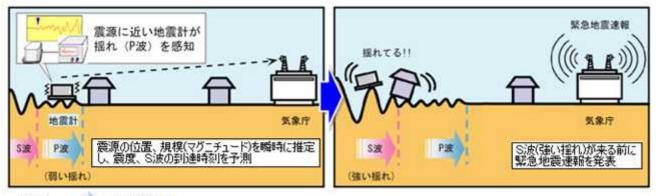
https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php

#### ●緊急地震速報のしくみ

地震が発生すると、揺れが波(地震波)となって地中を伝わっていきます。地震波は主に2種類あ り、速いスピード(秒速約7km/s)で伝わる「P波」とそれよりもスピードは遅い(秒速約4km/s) が揺れは強い「S波」があります。気象庁では、震源付近でP波を検知した地震計から送られてきた データを解析し、震源や地震の規模、予測される揺れの強さを計算します。

計算した地震の規模や予測震度、予測長周期地震動階級等が発表基準に達した場合には、それぞ れの基準に応じて緊急地震速報の警報と予報を発表します。

ただし、解析や伝達に一定の時間(数秒程度)がかかるため、内陸の浅い場所で地震が発生した場 合などでは、原理的に震源に近い場所への緊急地震速報の提供が、強い揺れの到達に間に合わない こともあります。



P波:秒速約7km 速度 S波:秒速約4km

## ●緊急地震速報を見聞きしたときは

緊急地震速報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間は、**数秒から数十秒**しかありま せん。その**短い間に身を守るための行動をとる必要**があります。まわりの人に声をかけながら**周囲** の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。



頭を保護し、

机の下に避難

エレベーターでは



最寄りの階で すぐに降りる

つり革や手すりに しっかりつかまる

運転中では



ハザードランプ を点灯し、道路左 側に停止

屋外では



ブロック塀や 転倒物に注意

街中では



看板や割れた ガラスの落下 に注意

#### ●緊急地震速報の訓練について

とっさに身を守る行動をとるためには、日ごろからの訓練が大切です。

令和7年6月18日(水)と令和7年11月5日(水)に、緊急地震速報の全国的な訓練を予定し ています。お住いの自治体などで緊急地震速報を使った訓練が企画されましたら、是非ご参加いた だき、身を守るための行動の再確認をお願いします。

## 『群馬県の地震概況』の取り扱いについて

- ◎ 前橋地方気象台 2025
- ① 本資料をそのまま印刷すること、ファイルの 形で第三者に提供することは、利用目的が教 育または行政に資するためであって、かつ非 営利である場合に限り可能とします。
- ② 本資料に含まれるデータ等を利用した場合は、 「前橋地方気象台提供」を明記してください。

群馬県の地震概況 令和7年5月号 令和7年6月9日発行

編集・発行 前橋地方気象台

前橋市大手町 2-3-1 前橋地方合同庁舎 電話 027-896-1220